

	標準モデル	オプション・モデル
スリッピング性能	すべてのAC1120Sのバージョン	オプションOPT011付きのすべてのバージョン
信号用ライン数	30	24
電源用ライン数	0	6
合計ライン数	30	30
信号用ライン		
電流量 (定常)	1.7 A	1.0 A
最大使用電圧	AC110V / DC200V	AC110V / DC200V
ケーブル・サイズ	AWG 28	AWG 28
コネクタ型式	Dサブ15ピン2個	高密度Dサブ26ピン1個
電源用ライン		
電流量 (定常)	—	3 A
最大使用電圧	—	AC110V / DC200V
ケーブル・サイズ	—	AWG 24
コネクタ型式	—	Dサブ15ピン1個

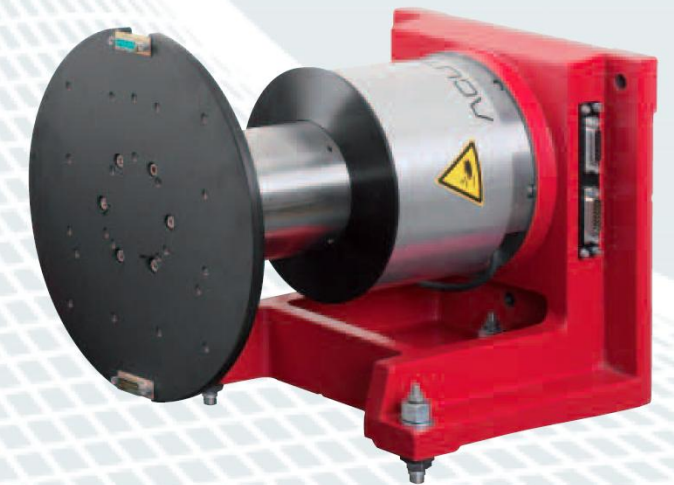
	モデル7004	モデル7021
恒温槽性能	AC1120Sバージョン:V2.0, V2.1, V2.2, V2.3	AC1120Sバージョン:V3.0, V3.1
温度範囲 (AC1120S使用時)	-50°C~+115°C	-50°C~+115°C
温度分布精度	±1.5°C	±2.0°C
温度安定度	±0.5°C	±0.5°C
温度上昇率 (加熱時)	約5°C/分	約2°C/分
温度下降率 (冷却時)	約4.5°C/分	約2°C/分
恒温槽容積	37 L	200 L
質量	140kg	350kg
騒音レベル	55dB@2 m	60dB@1 m
供給電源	単相(1/N/PE) AC230V±10%、50Hz	単相(1/N/PE) AC230V±10%、50Hz
消費電力	0.9kW	2kW
消費電流	6 A	12 A
保護電流	16 A	16 A
温度コントローラ	MINCON/32、Mincontrol付属	MINCON/32、カラー・タッチ・パネル付属
制御ソフトウェア	CD-ROMにて提供	オプション
RS232インタフェース	可能	可能
デジタルI/O	不可	24Vフローティング×4
使用可能予備端子	24V, 0.5Aフローティング×1	24V, 0.5Aフローティング×1
周囲温度	+10°C~+35°C	+10°C~+35°C
周囲湿度	75%まで	75%まで
結露点	+20°Cまで	+20°Cまで

慣性センサシステム試験装置(レートテーブル)

Series AC1120S



AC1120-V1.0 垂直使用時



AC1120-V2.0 水平使用時(恒温槽組込用シャフト延長モデル)

- 慣性装置や慣性計測器及びMEMSセンサの試験用に最適化された設計
- 30ラインまたは24ライン(オプション)のスリッピングを内蔵し、連続回転が可能
- テーブルの運転はRS-422またはUSB(オプション)によってホスト・コンピュータから制御可能
- 開発・製造・工程検査・校正及び最終検査などにお使いいただけます
- 恒温槽と組み合わせることにより環境条件を模擬した試験が可能
- 水平使用時は加速度計やロールオーバーセンサ(横転検出センサ)の試験に使用可能
- 精密な位置決め、無ドリフト、高い角速度安定性と滑らかな角速度特性
- お客様のテストソフトウェア実装が容易
- 短納期な8バージョンの標準構成

Design, Manufacturing and Integration of Precise Motion Systems

主な特徴

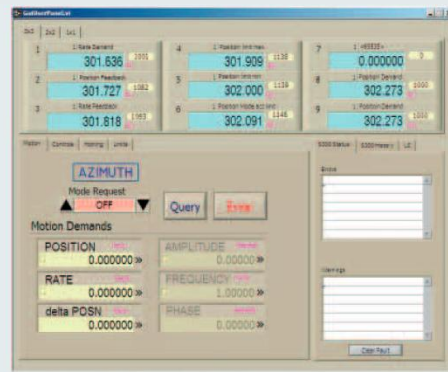
本レートテーブルの駆動アセンブリは、水平向きと垂直向きの両方で使用できるよう、鋳鉄製のL字形のブラケットに取り付けられています。このアセンブリはダイレクト・ドライブのブラシレス・モータが使用されており、広い使用範囲において高いトルクと滑らかな角速度が得られます。

テーブル・ベースの接触面は、テーブル回転軸に垂直または並行になるよう精密に機械加工されています。小さな供試体に対しては、本テーブルを設置場所に置くだけで使用可能です。ダイナミックな運動をさせる用途、あるいは大きな供試体については、頑丈な設置面にテーブルをボルト止めすることが必要となります。

30本のラインのスリッピングにより、回転する供試体とテーブルの固定側が電氣的に接続されています。これらのラインはテーブル・トップ、テーブル・ベースとも2個ずつのDサブ・コネクタに接続されています。

本レートテーブルはRS-232またはオプションのUSBインターフェースを経由してホスト・コンピュータから操作されます。テーブルが持つその他のインターフェースは、アナログ入力、デジタル入出力およびCAN busです。ご要求に応じ、その他のインターフェースもご用意できます。

操作画面となるグラフィカル・ユーザ・インタフェース(GUI)により、動作モードの選択、動作条件の指令、システム状態のモニタおよびステータスの確認が可能です。



AC1120S GUI レイアウト



AC1120S ファミリ : 左からコントローラ、レートテーブル V1.0, V2.0 及び V3.0

このGUIはシステム構成の変更と調整・校正手順の実施にも使用されます。

入力されるアナログ信号はスケール調整して、ポジション・モードとレート・モードでの動作要求値に足し合わせる事ができます。

テーブル性能表	角度自由度	連続回転	周波数応答	速度ループで
最大積載物質量	20kg	0~359.99 deg	(-3dB)	150Hz以上
標準積載物質量	12kgまで	角速度、角加速度	ホスト・コンピュータ インタフェース	RS-232 or USB
標準積載物慣性 モーメント	0.1kgm ² まで	角度精度	アナログ入力	2チャンネル
テーブルトップ直径	250mm	角度範囲	デジタル入力	4チャンネル
供試体取付穴 パターン	16xM6、 50mm間隔	角速度分解能	15秒角以下	デジタル出力
軸振れ	10秒角以下	角速度安定度 (360degにわたり)	±3,000 deg/s	所要電源
		角加速度(無負荷)	0.001 deg/s	単相(1/N/PE)
			0.001%	230VAC±10%、
			40,000 deg/s ²	50Hz



AC1120S V2.1



AC1120S V2.2



AC1120S V2.3 (垂直使用時)



AC1120S V2.3 (水平使用時)



AC1120S V2.0 + V2.3